



全道にわたる漁業大会(船こぎレース)

みなとオアシス

江差

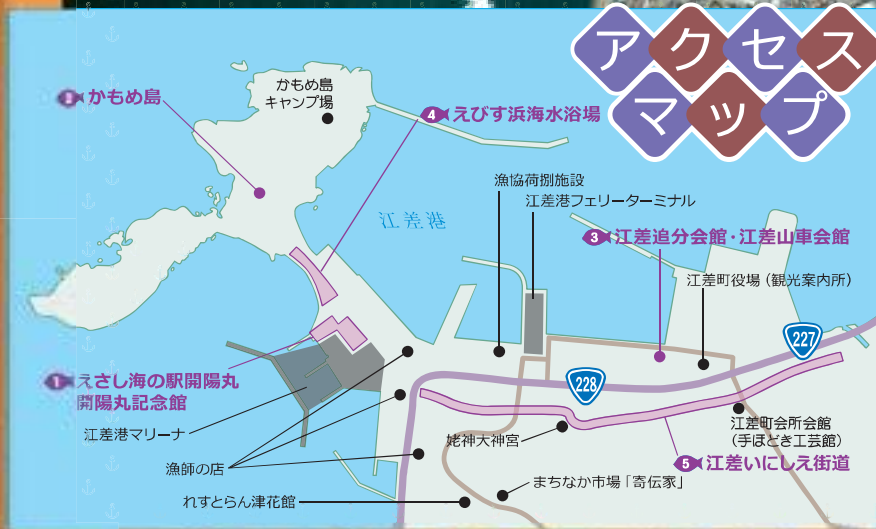


追分流れる歴史と浪漫の港!

みなとオアシス 江差 は、北海道南部の渡島半島の日本海側にある江差港に位置しており、訪れる市民や観光客に、美しい自然景観と町の歴史を活かした交流空間や、町内の様々なサービスやイベント情報などを提供しています。

登録日 平成22年6月25日

関連港湾 江差港



インフォメーション

登録申請者 北海道江差町 運営体制 江差MINATOプロジェクト検討会 問合せ 江差町役場 産業振興課水産係
 住 〒043-8560 檜山郡江差町字中歌193-1 電 0139-52-6729
 URL http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_kowan/minatooasis/minato_esashi.html

交通アクセス

※出発地は全て「中歌町バス停前(江差町役場前)」
 徒歩 徒歩 車 車

- 1 役場前から徒歩で約2分。車で約8分。
- 2 役場前から徒歩で約3分。車で約10分。
- 3 役場前から徒歩で約1分。
- 4 役場前から徒歩で約2分。車で約9分。
- 5 役場前から徒歩で約3分。



えさし海の駅開陽丸・開陽丸記念館

☎0139-52-5522 (一般財団法人 開陽丸青少年センター)
 函 江差町字姥神町1-10

開陽丸は、平成24年にリニューアルオープンし、アンテナショップ「ぶらっと江差」が土産物や軽食の提供を行っています。開陽丸記念館は、戊辰戦争中、江差沖で沈没した開陽丸を設計原図を元に復元されました。内部には、遺物約3,000点の展示等を行っている他、大砲の発射音や帆船の操作、ハンモックなどを体験できるコーナーもあります。近隣には江差港マリーナや地元の特産品を購入することができるひやま漁協直売所、漁師の店が整備されています。



檜山道立自然公園の特別区域に指定されるこの美しい自然の小島は、江差のシンボルとして多くの人に愛され、親しまれています。前浜には瓶を逆さにした形で、ニシン群来(くき)伝説がある奇岩「瓶子岩」(へいしいわ)があり、海水浴場に指定されているえびす浜や、島の遺跡や名所を散策できる「かもめの散歩道」が整備されています。島の上には厳島神社やキャンプ場などがあります。



かもめ島

☎0139-52-6715 (江差町役場環境住宅課)
 函 江差町字鷗島

ニシン漁の繁栄をほうふつとさせる土蔵造り風の外観の建物で、百畳敷の棧敷席や資料展示室などがあり、実演を交えながら江差追分の歴史を紹介しています。毎年11月・2月には本場の追分を学ぶことができる追分セミナーも開かれています。また、隣接する江差山車会館では江差町の三大祭りの一つ、「姥神大神宮渡御祭」に巡行している山車(やま)13台の中から2台を1年交代で展示しています。



江差追分会館・江差山車会館

☎0139-52-0920 (江差追分会館)
 函 江差町字中歌町193-3

江戸～明治に建てられた商家や寺社が残る津花・姥神・中歌町の旧国道沿い地区。平成元年から「歴史を生かすまちづくり事業」により建物などが整備され、現在は「江差いにしえ街道」の名で親しまれています。約560年前に草創された北海道最古の神社「姥神大神宮」や、絵付けやコースター作り体験ができる休憩施設「江差町会所会館」など歴史的な街並みが1.1km続き、見所満載です。



えびす浜海水浴場

☎0139-52-6715 (江差町役場環境住宅課)
 函 江差町字鷗島

「かもめ島」がつくる天然の入り江が波を穏やかにする美しい海水浴場として町内外の人々に親しまれています。毎年7月の第3土曜日～8月の第3火曜日まで、25日間利用できます。



江差いにしえ街道

☎0139-52-4815 (江差観光コンベンション協会)
 函 江差町字中歌町・姥神町一帯の旧国道沿い地区

食べるとはコレ!! Sea級グルメ

史伝 江差にしん丼



江差にしん伝も踏まえ「歴史が伝える味」という意味合いから名付けられた「史伝 江差にしん丼」。古くから地域の人々に親しまれてきた食材である「にしん」と地元産の米を使用し、「舞茸」を使用した汁物添え、「こうれん」を入れたものとなっています。江差町内の飲食店で食べることができます。

江差DADEMEカレー



季節の貝類であるエゾバカ貝(アオヤギ)とツブ貝と、イカリング、アスパラガスなどをトッピングし、ルーにはイカスミが入っています。DADEMEの名前は「とてもおいしい」という意味の方言「だでめ～」を冠して作られました。上町地区の「れすとらん津花館」で食べることができます。

お土産はコレ!! 要チェック!!

追分こうれん



古くから江差地方の農家に伝わる手作りのお菓子で、豊かな風味が特長です。うるち米を練って作ることから「粳練(こうれん)」と呼ばれるようになったと言われています。昔ながらの作り方で、添加物も一切使用していません。網に乗せてこんがり焼くが、タツプリの油で揚げて召し上がりください。

みなとのおすすめ Point

みなとオアシス江差周辺では、1年を通して各地区で多彩なイベントが開催されています。かもめ島上からの美しい景色を楽しむことや、町内のお店15店舗で、江差名物にしんそば、にしん丼を食べることもできます。

苫小牧



みなとオアシス苫小牧は、市民の憩いの場『キラキラ公園』エリア、北海道の海の玄関口『苫小牧西港フェリーターミナル』エリア、食に欠かせない『漁港区』エリアの3つのエリアから構成されています。これらのエリアを活用しながら、みなとを核としたまちづくりを進めています。

登録日 平成23年3月16日

関連港湾 苫小牧港

エリア図



アクセス マップ



インフォメーション

登録申請者 苫小牧港管理組合 運営体制 みなとオアシス苫小牧運営協議会
 問合せ 苫小牧港管理組合 住 〒053-0003 苫小牧市入船町3丁目4番21号 電 0144-34-5905
 URL <http://www.jpmtk.com/200kyogikai/oasis.html>

交通アクセス

※出発地は全てJR「苫小牧」駅

- 1 駅から「フェリーターミナル」停まで、
徒歩で約20分。
- 2 6 駅から「船見2丁目」停まで、徒歩で約15分。
- 3 4 5 駅から「卸売市場前」停まで、
徒歩で約10分。

みなとオアシス苫小牧を構成する

主な施設



苫小牧西港フェリーターミナル

☎0144-33-1131 (苫小牧港開発(株))
 苫小牧市入船町1丁目2-34

苫小牧港は、北海道の海の玄関口として、北海道一の港湾取扱貨物量を誇る、流通の拠点港です。苫小牧西港フェリーターミナルでは、八戸、仙台、大洗、名古屋を結ぶフェリーを間近に見ることが出来ます。また、ターミナル3階の「ポートミュージアム」では、苫小牧港の歴史や役割、フェリーの模型や写真パネルの展示も見ることができます。



船が間近に見える公園です。水遊び場や遊具もあり、多くの市民でにぎわいます。クルーズ客船などが来た際には、イベントも開催されます。



キラキラ公園(北ふ頭緑地)

☎0144-34-5905 (苫小牧港管理組合)
 苫小牧市入船町3丁目1

ほっき貝が入った水槽のほか、ほっき貝の貝殻で作られた民芸品や料理のレシピなどが展示されています。ぜひ、ほっき情報を仕入れてから苫小牧のほっき貝をご堪能ください。



ほっき貝資料館

☎0144-33-3462 (ぶらっとみなと市場)
 苫小牧市港町2丁目2-5



苫小牧漁業協同組合

☎0144-35-0111 (苫小牧漁業協同組合)
 苫小牧市夕見町1丁目1-13

苫小牧は、ほっき貝の水揚げ量日本一を誇り、苫小牧の「市の貝」に指定されています。漁業協同組合の建物内には、ほっき料理で有名な食堂も併設され、お昼には大行列ができるほどです。



食べるならコレ!! Sea級グルメ



ホッキカレー

みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会では、日本一の漁獲量のホッキ貝をメインにした Sea 級グルメを出品しております。なかでも、「ホッキカレー」は、昔から郷土の味として苫小牧市民に定着しています。大型で肉厚、柔らかくて噛むほどに甘さとうま味が口の中に広がる…。これが苫小牧産ホッキ貝の特徴! ぶらっとみなと市場などで食することができます。その他にも、苫小牧市内各地では「ホッキごはん」や「ホッキ炙りめし」等、自慢の海の幸を味わっていただくことができます。また、北海道で初めて登録された「漁弁」の「ホッキ大漁弁当」は、そのホッキをふんだんに使用し、一度に様々な調理法でホッキを召し上がっていただくことができます。ぜひお試しください!



ホッキごはん



ホッキ大漁弁当

お土産はコレ! 要子エック!

ハスカップ



北海道の爽やかな風を感じる頃薄黄色の花を咲かせ、7月頃紫色の果実を実らせませす。その美しい色合いはアイヌの人々にも愛され、「不老長寿の実」として珍重されてきました。その成分はブルーベリーよりもアントシアニンを含み健康に良い果実としても人気があります。

みなとのおすすめ Point

苫小牧といたらやはりほっき貝! 「苫小牧産ほっき貝」は、地域団体商標(地域ブランド)として正式に登録されています。また、ほっき貝は禁漁である5~6月以外は年中おいしく食べられる貝ですので、是非ご賞味ください。



みなとかいはつホール (苫小牧港開発(株)本社ビル)

☎0144-33-1123 (苫小牧港開発(株))
 苫小牧市入船町2丁目9-15

ビル1階の多目的ホール「みなとかいはつホール」は、港の賑わい創出に関する催事をはじめ、地域住民参加型の地域振興の取組等に広く貸出されています。また、ホール内には「みなと」及び「地域情報」に特化した図書コーナーを併設しています。



苫小牧屈指の卸売市場です。北海道の新鮮な魚介や野菜・果物が勢ぞろいで、水揚げ量日本一のほっき貝も大人気となっています。また、新鮮な料理が並ぶ食堂街も充実しています。



ぶらっとみなと市場

☎0144-33-3462 (ぶらっとみなと市場)
 苫小牧市港町2丁目2-5